

第9回

早稲田

狂言の夕べ

2018年
4月17日(火)

17時30分開演
開場17時 終演予定19時

会場
早稲田大学大隈記念講堂

入場料
無料(全席指定要申込)

対象
本学学生 教職員 招待校友

※未就学児入場不可

狂言

しびり

太郎冠者

野村万作

主 野村裕基

解説 野村萬斎

休憩 十五分

狂言

仁王

博奕打

野村萬斎

何某 石田 幸雄
参詣人 中村 修一
参詣人 内藤 連
参詣人 野村太一郎
参詣人 飯田 豪
参詣人 高野 和憲



狂言 仁王



学生・教職員申込日程
(MyWaseda)
[1次募集] 3月1日(木)~3月5日(月)
[2次募集] 3月30日(金)~4月3日(火)
※詳細は裏面に記載

主催：早稲田大学(文化推進部・総長室)
協力：早稲田大学校友会

協賛：リーガロイヤルホテル
東京

「早稲田狂言の夕べ」は、校友で人間国宝の野村万作氏、ご子息で推薦校友の野村萬斎氏をはじめとする豪華出演者による狂言公演です。2010年4月より本学学生・教職員・招待校友を対象として開催し、毎年大好評をいただいております。早稲田大学でしか観られない一味違った舞台を、重要文化財・大隈記念講堂にてお楽しみください。

あらすじとみどころ

狂言 しびり

堺へ肴を買いに行くよう主人から言いつけられた太郎冠者は、たびたび頼まれてはたまらないと、足が痺れているから行けないと嘘をつく。太郎冠者の仮病を見抜いた主人は、病気ならば伯父からのふるまいの招待には連れていけないと言って逆に騙す。ふるまいにはついて行きたい太郎冠者は、しびれを治してみせると言い始め…。

太郎冠者は仮病をどうやって誤魔化すのでしょうか。ほのぼのとした味わいの狂言を、今回は万作が孫(萬斎の長男)の裕基を相手に演じます。

狂言 仁王(におう)

負けつづけの博奕打が、財産も尽きてしまったので旅に出ることにするが、その前に世話になった知人に挨拶に行く。すると知人から、仁王の格好に扮装し、仁王が天下ったと触れ回って信心深い人々から供え物を騙し取ることを提案される。早速博奕打が仁王になりすまして待っていると、期待通り参詣人が次から次へとやってきて、さまざまな願い事をかけては供え物を置いていく。味をしめた博奕打がそのまま次の参詣人を待っていると…。

中世ならではの「霊験詐欺」を描く作品ですが、大勢の参詣人が集う様には当時の活気がそのまま感じられます。皆様も参詣人と共に、そっと心の中で願い事をされてみてはいかがでしょうか。



野村 万作

のむら まんざく

1931年東京生まれ。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学第一文学部卒業。「万作の会」主宰。国内外で狂言普及に貢献、ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。芸術祭大賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞等受賞歴多数。早稲田大学芸術功労者、練馬名誉区民。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』等、狂言師として新たな試みにも取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。練馬文化センター名誉館長。



野村 萬斎

のむら まんざい

1966年東京生まれ。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。早稲田大学推薦校友。「狂言ござる乃座」主宰。国内外の狂言・能公演はもとより、現代劇・映画・テレビなどで幅広く活躍。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、紀伊國屋演劇賞、芸術祭優秀賞等受賞。18年舞台『子午線の祀り』で毎日芸術賞・千田是也賞受賞。重要無形文化財総合指定保持者。世田谷パブリックシアター芸術監督。16年度校友会稲魂賞特別賞受賞。



石田 幸雄

いしだ ゆきお

1949年生まれ。野村万作に師事。すでに数多くの優れた舞台歴を持つ野村家の重要な演者。大曲の『三番叟』『釣狐』『花子』をすでに初演。国内外で狂言・能公演に多数参加、普及に貢献している。06年「雙ノ会」で芸術祭大賞、11年観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。古典はもとより新しい試みの舞台でも存在感を見せる。普及公演での的確な解説にも定評がある。重要無形文化財総合指定保持者。学習院大学非常勤講師。

申込方法

対象：本学学生・教職員(関係職員含む)

MyWaseda (お知らせ・申請フォーム) より受付。応募者多数の場合は抽選。

1次募集

3月1日(木) 9:00 ~ 3月5日(月) 17:00
3月9日(金) 当選結果通知(Wasedaメール)

2次募集

3月30日(金) 9:00 ~ 4月3日(火) 17:00
4月 6日(金) 当選結果通知(Wasedaメール)
※2018年4月入学の新入生優先

- ・チケットは当選者ご本人のみ有効です(同伴不可)。
- ・1階は招待席のため、公募席は原則として2階です。お席は当日割り振らせていただきます。
- ・本学の在籍が3月で終了する方は、1次募集のみお申込みいただけます。なお、校友(卒業生)の方は申込方法が異なります。「早稲田学報」2018年4月号掲載の案内をご覧ください。

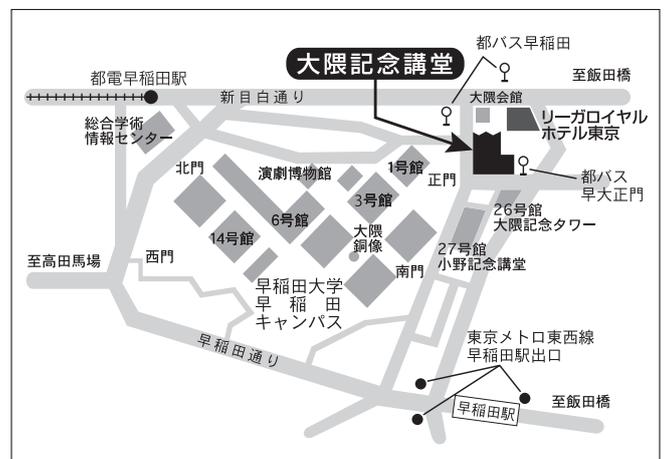
お問い合わせ

メール：kyogen-toiawase@list.waseda.jp
文化推進部文化企画課 TEL:03-5272-4783 (月~金 9:00~17:00)
総長室校友課 TEL:03-3202-8040 (月~金 9:00~17:00)

(スタッフ)

照明/株式会社斉藤舞台照明 斉藤 正雄 制作協力/万作の会
舞台監督/小坂部 恵次 制作/早稲田大学文化推進部
舞台/金井大道具株式会社 古賀 学 文化企画課

※「早稲田文化」ウェブサイトよりイベントメールニュース登録受付中。 <https://www.waseda.jp/culture/>



交通アクセス

JR山手線/西武新宿線(高田馬場駅 徒歩20分)
東京メトロ(東西線 早稲田駅 徒歩5分)(副都心線 西早稲田駅 徒歩17分)
学バス(高田馬場駅-早大正門 徒歩1分)
都バス(新宿駅西口-早稲田)(渋谷駅-早大正門)(上野広小路-早稲田) 徒歩3分
都電(三ノ輪橋駅-早稲田駅 徒歩5分)
※学内に駐車場はございません。